

文化・社会貢献活動

創業から現在まで変わることなく、「利益三分主義」の精神に基づき、豊かな生活文化の実現に寄与する文化・社会貢献活動に取り組んでいます。

継続的な社会貢献

創業者・鳥井信治郎は「利益三分主義」を唱え、事業の利益を社会に還元することを信念としていました。特に、恵まれない境遇の人たちへの慈善活動、社会福祉活動に積極的に取り組みました。社会のニーズの変化を見据えながら、現在に至るまで社会貢献活動に継続して取り組んでいます。

● 社会福祉法人「邦寿会」を通じた支援

1921年に設立した無料診療院に端を発する「邦寿会」は、2011年に創設90周年を迎えました。現在は社会福祉法人として、「つばみ保育園」(1975年開設)や、特別養護老人ホーム「高殿苑」(1974年開設)、軽費老人ホーム「天野苑」(1976年開設)、総合福祉施設「どうみょうじ高殿苑」(2008年開設)を運営しています。

近年では、時代のニーズに応えた「訪問介護(ヘルパー)」「通所介護(デイサービス)」「居宅介護支援(ケアプラン)」などの在宅介護サービスも提供しています。



邦寿会が運営する「どうみょうじ高殿苑」



「高殿苑」と「つばみ保育園」での交流

豊かな生活文化に貢献

サントリーグループは、人々のより豊かな生活文化への貢献をめざしてきました。その第一歩として1961年に開館した「サントリー美術館」は、2011年に50周年を迎え、また、1986年に開館した「サントリーホール」は25周年を迎えます。これら2つの施設の運営をはじめ、さまざまな文化支援に力を注いできたサントリーグループ。現在は、文化施設運営のほかにも、芸術文化・学術支援、スポーツ支援など、多彩な活動を展開しています。

● サントリーホール

1986年に、東京初のコンサート専用ホールとして開館。25周年を機に、「心かよう 心うごく」のメッセージのもと、世界の一流演奏家による公演や多彩な自主企画をさらに充実させていきます。



● 公益財団法人 サントリー芸術財団

サントリー美術館やサントリー音楽財団で展開してきた美術・音楽各分野の活動の相乗効果を図り、新たな社会貢献をめざし、2009年に設立しました。

○ サントリー美術館

「生活の中の美」を基本理念に1961年に開館し、2011年で50周年。「美を結ぶ。美をひらく。」を掲げ、国宝・重要文化財などの収蔵品をはじめとした展覧会を開催しています。



○ 音楽事業

1969年、日本の洋楽発展と音楽文化向上をめざして設立。サントリー音楽賞、佐治敬三賞、芥川作曲賞などを設け、クラシック音楽の振興や新進作家の育成を支援しています。



● 公益財団法人 サントリー文化財団

1979年に設立。サントリー学芸賞、サントリー地域文化賞などを設け、国際的・学際的な研究の助成、優れた人材の育成・援助を行っています。



● 公益財団法人 サントリー生命科学財団

1946年に設立した食品化学研究所を前身に、1979年にサントリー生物有機化学研究所を設立。2011年1月に改称し、公益財団法人に移行。研究活動のほか、奨励事業も行っています。

「夢」と「感動」を伝えるスポーツ活動

企業スポーツへの参加やスポーツ振興のための活動を支援しています。チーム活動では、ラグビーとバレーボールの自社チームを組織し、リーグ戦に参加しています。両チームとも次世代への普及活動を重視し、オフシーズンを中心に、ラグビー教室・バレーボール教

室を計画的に開催するなど、地域に根ざした活動を展開しています。



ラグビーチーム「サンゴリアス」



バレーボールチーム「サンバース」

次世代育成支援を強化

サントリーグループの文化施設やスポーツチームでは、子どもたちがスポーツ・音楽・美術・環境などのさまざまな分野で、本物、一流に触れる機会を提供しています。少子化が進み、次世代育成の重要性が高まるなか、これらの活動を強化し、子どもたちの豊かな個性・人格形成を支援しています。

サントリーホールでは、米国カーネギーホールとの連携プログラム「カーネギーキッズ at サントリーホール」を開催しています。このプログラムでは、3～6歳の子どもたちが、カーペットに自由にすわり、一流演奏家が奏でる音楽を間近で聴くことができます。



カーネギーキッズ2010

また、サントリー美術館では、お客様と美術館をつなぐ交流の場として「エデュケーション・プログラム」を実施、展覧会ごとに講演会やワークショップなどのさまざまなプログラムを行っています。そのほか、ラグビー・バレーボールチームによるスポーツ指導も積極的に行っています。



「日本文化の伝承プログラム」での親子ワークショップ

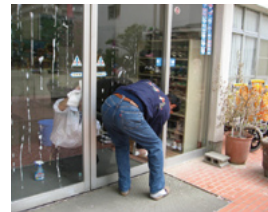


ラグビー教室

社員の社会貢献活動を支援

2010年は11名の社員が「ボランティア休暇制度」を利用し、邦寿会の運営する老人ホームなどでのボランティア活動に参加しました。また、社会福祉・環境保全・国際交流の分野で社員が自主的に活動している非営利団体に、備品や機材などの購入資金を援助する「ボランティア活動支援制度」も設けています。

このほか、サントリーグループが展開するさまざまな活動への参加を呼びかけ、社会貢献活動に対する社員への啓発を行っています。



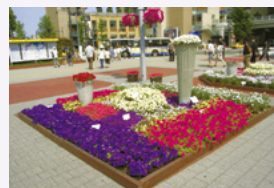
「邦寿会」でのボランティア活動



「天野苑」での園芸ボランティア

公園の緑化を支援—サントリーフラワーズ(株)

サントリーフラワーズ(株)は、地域に「花のある暮らし」を多くの人々に提供するために、各種公共公園に花苗を提供し、植栽による緑化活動に協力しています。



公園の緑化

霧多布湿原トラストを支援—ハーゲンダッツ ジャパン(株)

原料の牛乳の生産地である根釧地区において、2007年より厚岸郡浜中町の霧多布湿原トラストへの支援を行っています。資金面の支援に加え、毎年10月には、当社社員が地元の方々とともに、湿原の景観保全のボランティア活動を行っています。



霧多布湿原トラストの支援